

田子町・・・瑞山市（大韓民国、忠清南道）

Seosan-si, Chungcheongnam-do, Korea

1 提携年月日 平成24年6月22日（姉妹都市締結の日）

2 姉妹都市の概況

ソウルから南へ約125km、忠清南道の西北端に位置する、人口約173,000人の街。

仏教とカトリックが初めて渡来した土地として多くの文化遺産や史跡が残る瑞山市は、韓国有数のにんにくの産地として知られ、「にんにくならソサン」と言われるほど高品質で人気が高く、「瑞山にんにく」としてブランド化されている。

温帯気候帯に位置する瑞山市は自然災害が少なく穏やかな気候で、大規模な干拓農地と淡水資源を有し、世界的な渡り鳥の渡来地としても知られている。

主な産業は農水産業。近年では、石油精密化学・自動車産業の集積化がなされ、数多くの大手企業を誘致。港は北東アジア時代の国際貿易の拠点港湾として建設を拡大、韓国西海岸の物流中心都市として急浮上している。

3 姉妹・友好提携までの経緯

町の特産品「にんにく」がとりもつ縁で、昭和63年に米国ギルロイ市と姉妹都市提携した後、韓国一のにんにくの産地として知られる町があるという情報を聞きつけた町職員が、瑞山市がまだ瑞山郡だった平成2年に訪問。これを機に互いの祭りを訪問しあう友好都市としての交流が始まった。

平成10年に田子町から姉妹都市提携の申し出をしたが、瑞山市は既に日本の他の自治体と姉妹都市提携しているということで実現できず。その後、平成19年に瑞山市から姉妹都市提携に向けた実務者協議の申し出があったが、日韓間の諸問題及び東日本大震災の影響により延期となっていた。そんな中、改めて瑞山市から実務者協議の申し出があり、平成24年3月、瑞山市の国際交流担当部局から3名が来町し、田子町で実務者協議を実施。同年6月22日、瑞山市において姉妹都市提携の調印式が行われ、瑞山市のイ・ワンソブ市長と田子町の山本晴美町長が姉妹都市提携協定書に署名した。

4 交流の現状

(1) 毎年相互のまつりを訪問。

5 交流の主な動き

平成24年 3月 瑞山市の国際交流担当部局から3名が来町、姉妹都市提携に向けた実務者協議を実施。

6月 田子町から山本晴美町長、澤口勝議長ら10名が瑞山市を表敬訪問。瑞山市庁において行われた姉妹都市提携調印式に出席。瑞山市イ・ワンソブ市長とともに姉妹都市提携協定書に調印。

- 10月 瑞山市から、ソ・ヨンジェ副市長ら10名が田子町を表敬訪問。姉妹都市提携記念行事（記念碑除幕式、記念植樹他）、にんにくとべごまつりへ参加。
- 25年 6月 田子町から原昌徳副町長、澤口勝議長ら10名が瑞山市を訪問。瑞山市じゃがいも祭りへ参加。
- 10月 瑞山市から、イ・ワンソプ市長ら11名が田子町を訪問。にんにくとべごまつりへ参加。
- 26年10月 瑞山市から、キム・ヨンイン副市長ら11名が田子町を訪問。にんにくとべごまつりへ参加。
- 10月 田子町から澤口勝議長他10名が瑞山市を訪問。瑞山菊花祭りへ参加。
- 27年10月 瑞山市から10名が田子町を訪問。にんにくとべごまつりへ参加。姉妹都市スペシャルイベントとして「韓国伝統文化公演」を披露。
- 10月 田子町から澤口勝議長他9名が瑞山市を訪問。瑞山菊花祭りへ参加。
- 28年10月 瑞山市から6名が田子町を訪問。にんにくとべごまつりへ参加。
- 10月 田子町から9名が瑞山市を訪問。瑞山市海美邑城歴史体験祭りへ参加。
- 29年 9月 瑞山市からグォン・ヒョクムン副市長ら14名が田子町を訪問。5周年記念行事としてトゥンセ藝術団による「韓国伝統文化公演」を実施。にんにくとべごまつりへ参加。
- 10月 田子町から山本晴美町長ら11名が瑞山市を訪問。5周年記念行事、瑞山市海美邑城歴史体験祭りへ参加。
- 30年 7月 田子町から宇藤裕夫教育長、澤口勝議長ら7名が瑞山市を訪問。瑞山6片種にんにく祭りへ参加。
- 9月 瑞山市からグ・ボンブン副市長ら9名が田子町を訪問。にんにくとべごまつりへ参加。